

飯舘村をはじめとする福島県の里山・林業の再生・復興を目指して 飯舘みらい発電所 安全祈願祭

2022年8月30日

株式会社神鋼環境ソリューション

株式会社熊谷組

株式会社神鋼環境ソリューション（本社：兵庫県神戸市、社長：佐藤幹雄）と株式会社熊谷組（本社：東京都新宿区、社長：櫻野泰則）の2社で構成する神鋼環境・熊谷組特定建設工事共同企業体は、8月20日（土）福島県相馬郡飯舘村蕨平地区で『飯舘みらい発電所建設工事』の安全祈願祭を執り行ったことのお知らせいたします。

式典には事業者である飯舘バイオパートナーズ株式会社の他、来賓として飯舘村・杉岡誠村長、飯舘村議会・佐藤一郎議長をはじめ、村役場、地元行政区代表、地権者の皆様等多くの関係者が出席されました。

神事では、約80名の出席者が工事の安全を祈願し、いみくわ たまくしほうてん 齋鍬や玉串奉奠等の儀式を行いました。

杉岡村長は、「里山と森林の再生や村の経済活性化、県全体の復興につながることを期待したい」と事業への期待を述べられました。



齋鍬を行う杉岡村長（奥）と飯舘バイオパートナーズ（株）代表取締役 梶山社長



齋鍬を行う（株）熊谷組柏原東北支店長（左）と（株）神鋼環境ソリューション 八十取締役常務執行役員



完成予想図

飯館みらい発電所は、主に飯館村をはじめとした福島県のパーク（樹皮）や間伐材等の木質資源を、発電燃料として利用し、再生可能エネルギーを生み出す発電所です。

我々は施工者として安全対策を徹底し、工事を実施してまいります。

◆ 飯館バイオパートナーズ（株）事業概要（飯館バイオパートナーズ HP より）

本事業は、木質バイオマス発電所を建設し、飯館村をはじめ福島県の里山・林業の再生・復興を目指すものです。放射性物質対策を徹底することにより、震災前には有効利用されていたパーク（樹皮）や間伐材等木質資源を発電燃料として安全かつ有効に活用できます。

バイオマス発電施設 設備概要

出力	7,500kW
FIT（※）想定売電量	5,300万 kWh/年（一般家庭 約17,000軒相当）
利用燃料	地元間伐材、パーク（樹皮）等を調達 合計約9.5万トン/年
運転開始	2024年（令和6年）春頃
建設予定地	飯館村蕨平地区（環境省仮設減容化施設跡地）

※ FIT:再生可能エネルギー固定価格買取制度

飯館バイオパートナーズ株式会社 概要

会社名	飯館バイオパートナーズ株式会社
建設準備室	福島県福島市三河南町4-10 KTビル2F
代表者	代表取締役社長 梶山 雅生
設立	2020年6月25日
株主	■東京電力ホールディングス株式会社
	■株式会社熊谷組
	■株式会社神鋼環境ソリューション
	■東京パワーテクノロジー株式会社

◆ 工事概要

工事場所	福島県相馬郡飯舘村蕨平
概要	敷地面積：45,721 m ² 建築面積：6,883 m ² 構造：S造（一部RC造） 地上1階及び2階建て チップ貯留ヤード 1棟 ボイラー棟 1棟 タービン棟 1棟 飛灰貯留棟 1棟 特高受変電設備 1基 事務所棟 1棟 送電路 9.7km：連系変電所（22kV⇒66kV）1基

以上

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

TEL：078-232-8017

株式会社熊谷組 経営戦略室

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

TEL：03-3235-8155

《飯舘バイオパートナーズ株式会社》

<http://www.iitate-bp.co.jp/>